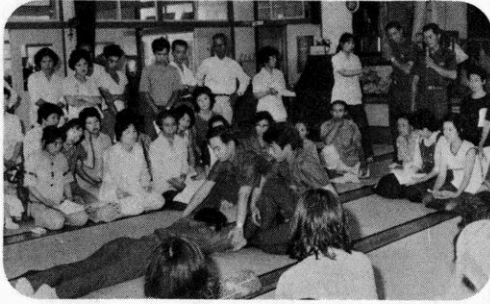


これでもう大丈夫—人工呼吸

水泳シーズンを迎え、自らの手で水難事故を防ごうと、7月1日、長門地区消防本部署員の指導のもとに、約2時間、真剣に日置保育園の父母が人工呼吸の訓練を受けました。

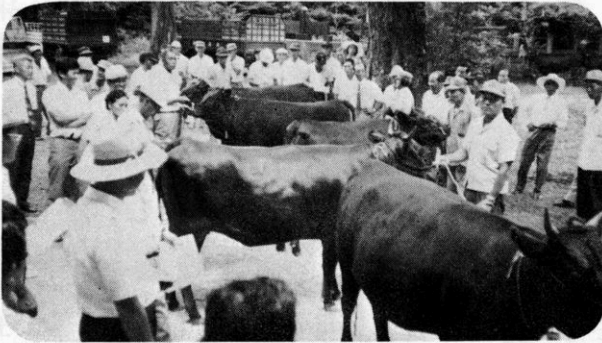


日頃の努力が実る

第51回日置町畜牛共進会

7月18日、日置八幡宮において日置町畜牛共進会が開催されました。この共進会は和牛生産の奨励をはかり、畜産農家の飼育技術を競うもので、日頃の努力の結果が次のように審査されました。

個人の一部	出品頭数	31頭
1席	ふじなかはな号 (飼主)	本永繁樹 (茅刈)
2席	ふじくぼえ号 (飼主)	藤井哲夫 (野田南)
団体の部		
特等	北部	1等 東部
3等	西部	2等 南部
		4等 中央部

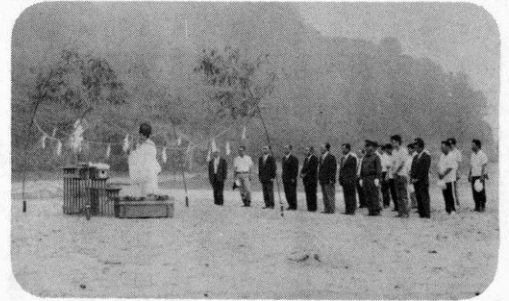


カメラ ポ



松くい虫、降参

松くい虫の被害がことに注目を集めています。いっまでも松林の緑を保とうと、地上からの薬剤散布による予防事業が実施されました。
六月十三日 長行片山地区の松林六ヘクター



二位ノ浜海開き

今年もいよいよ本格的な海のシーズンとなりました。北長門海岸国定公園の中に広大な砂浜と、はまゆの群生する二位ノ浜は、近年各地から海水浴、キャンプ釣魚等利用者が増加すると共に、町民最適の行楽地として真価を高めています。町では水難防止の祈願として神事が7月1日、二位ノ浜海水浴場で行われました。

高橋・岡村・古賀の三氏 山こそわが命

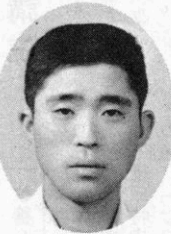
育苗・育林コンクールで受賞

日置指導所林務連絡協議会の主催による育苗、育林などのコンクールで、山に寄せる平素の努力が認められ、次の三氏が受賞の栄に浴しました。

△苗木生産技術競技会▽

最優秀賞—古賀十郎(雨乞)

苗木の肥培管理、病害虫の防除、苗木の形質および健康度などの生産技術を競った。
△森林保育競技会▽

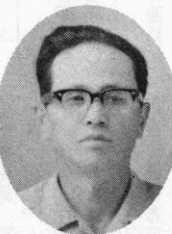


(古賀十郎さん)

最優秀賞—岡村彰房(畑下)
八十五年生の杉、松について幼齡時の手入れ状況、技打の状況、間伐の状況などが審査された。



(岡村彰房さん)



(高橋幸男さん)

△優良林家の表彰▽
高橋幸男(雨乞)戦後入植以来、一貫して樹苗生産にとりくみ、育苗技術の向上につとめられた。また今日の雨乞苗木が県内外の信頼を確立するうえで、多大な貢献をされた。